

斬人斬馬剣 (1929)

メディア 映画

ジャンル 時代劇

製作国 日本

色彩 B&W

初公開日 1929/09/20

【解説】

伊藤大輔が原作・脚本・監督を担当した時代劇超大作。数多く製作された「傾向映画」のひとつで、悪代官の圧政に苦しめられる農民たちを救う浪人の姿がヒロイックに描かれている。莫大な費用をかけて製作されたものの、フィルムが失われて鑑賞することができなかったが、2002年に22分のダイジェスト版フィルムが見つかり、修復・復元がなされた。

農民たちは城代の大須賀と代官の山室による圧政に苦しめられていた。浪人の十時来三郎は、大須賀と山室の家臣たちを襲って権力に対抗するが、逆に代官によって放たれた刺客たちの襲撃を受ける。しかし来三郎は刺客たちを説得、次々と仲間を引き入れていった。代官による悪行の数々に、ついに農民たちの怒りは頂点に達する寸前。来三郎は世継ぎの松若丸を救出し、仲間の浪人ともども代官の命を奪うのだった。

【クレジット】

監督 伊藤大輔

原作 伊藤大輔

脚本 伊藤大輔

撮影 唐沢弘光

出演	月形龍之介	十時来三郎
	金子弘	長曾根
	天野刃一	弟左源太
	市川庚寅	住持徹全
	井上晴夫	城主伴良
	伊久田太郎	嗣子松若丸
	一ツ橋八重子	庶子竹若丸
	伊藤みはる	愛妾杉の方
	関操	城代大須賀
	石井貫治	その子頼母
	市川伝之助	代官山室
	百崎志摩夫	代官河地
	岡崎晴夫	若者文作
	小田義雄	若者八造
	高田篤	吟味役五郎蔵
	若月孔雀	娘お房
	湊明子	里の女お糸
	高松錦之助	その夫伊之吉
	益田俊雄	若衆三之丞
	若水絹子	侍女早苗

小宮一晃	仲間兵助
千代田秀一	黒馬隊長宍道
大浦清三郎	山の差配
黒川十郎	川の差配
中根竜太郎	若者吾作
坪井哲	川の若者
長島武夫	浪士
広瀬三郎	浪士
堀田清一	浪士
吾妻英三郎	浪士
和田宗右衛門	総代役源兵衛
千葉三郎	若者
浅原進	若者